

記者発表資料

【開通1ヶ月】新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT）のストック効果

東名の渋滞発生せず【開通後1ヶ月間では24回が0回に】
企業活動を支援・地域の観光活性化に貢献

新東名高速道路(愛知県区間)の浜松いなさJCTから豊田東JCTまでの延長約55kmが、
平成28年2月13日(土)に開通しました。開通1ヶ月後のストック効果についてお知らせします。

新東名高速道路の開通により、東名高速道路の混雑緩和、高速性・定時性が回復

○約10万台の交通が、新東名高速道路・東名高速道路に分散(新東名 4割・東名 6割)

・新東名(浜松いなさJCT～豊田東JCT間)で 全日 約42,000台、東名(三ヶ日JCT～豊田JCT間)で 全日 約57,000台

○交通の分散が図られた東名高速道路では、

開通後1ヶ月間に交通集中渋滞発生なし・所要時間のバラツキが減少

・東名高速道路では交通集中による渋滞発生なし【渋滞回数:24回→0回】

○企業活動に好影響、沿線地域の観光活性化

・「運行管理の効率化」「時間短縮による負担軽減」など企業活動を支援

・沿線地域の観光活性化に貢献【NEOPASA岡崎の利用者数100万人突破・道の駅来訪者1.5倍に】

・開通後1ヶ月間の交通状況

別紙1・2

・企業活動を支援

別紙3

・沿線地域の観光活性化に貢献

別紙4

・開通区間の概要・その他

参考1・2

国土交通省中部地方整備局・中日本高速道路(株)名古屋支社・愛知県・沿線市(浜松市・岡崎市・豊川市・豊田市・新城市)では、「新東名(愛知県)開通効果検討会議」を設置し、新東名高速道路の開通効果について調査・検討を行っております。
また、同検討会議のホームページ(<http://www.cbr.mlit.go.jp/road/shintomei>)において交通状況や開通効果などを適時報告していきます。

同時発表 (資料配付)	国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、国土交通省交通運輸記者会、 中部地方整備局記者クラブ、中部経済産業記者会、静岡県政記者クラブ、 浜松市政記者クラブ、岡崎市政記者会、豊川市政記者クラブ、豊田市政記者クラブ、 新城市政記者クラブ
お問合わせ先	【記者発表資料の内容について】 国土交通省 中部地方整備局 道路部 道路計画課長 仲谷 俊昭 TEL 052-953-8168 【新東名高速道路の事業について】 中日本高速道路株式会社 名古屋支社 広報・CSチーム TEL 052-222-1183(直通)



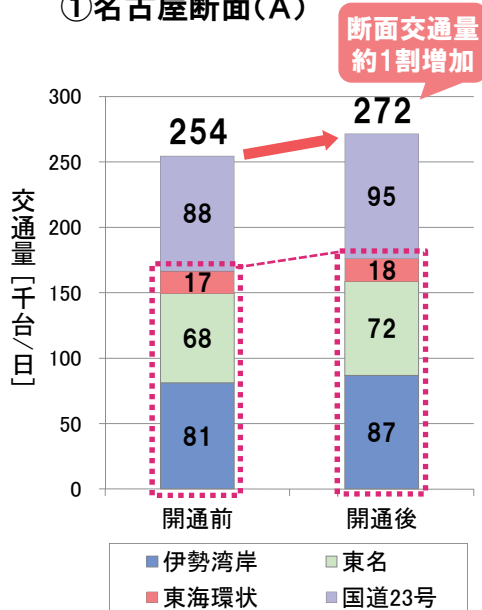
- 新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT間）は1日あたり約42,000台が利用しています。
- 隣接する名古屋断面(A)では 断面交通量が約1割、静岡断面(C)では、新東名高速道路の断面分担率が増加しました。

■ 周辺高速道路の断面交通量の変化

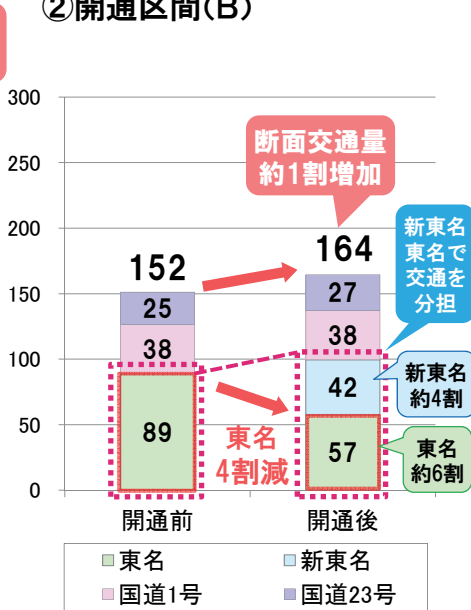


全日平均交通量

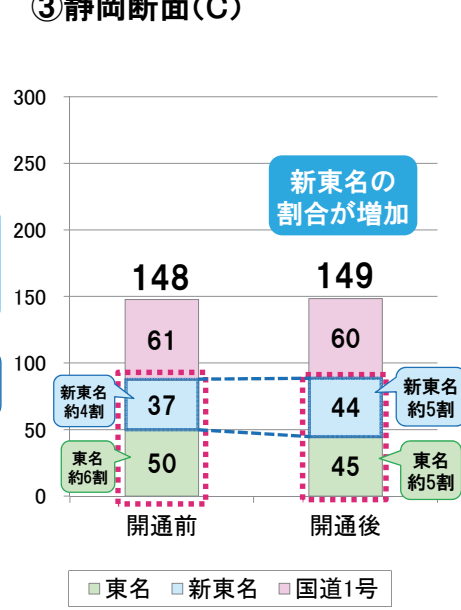
①名古屋断面(A)



②開通区間(B)



③静岡断面(C)



※・新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT間）の平均交通量
・東名高速道路（三ヶ日JCT～豊田JCT間）の平均交通量

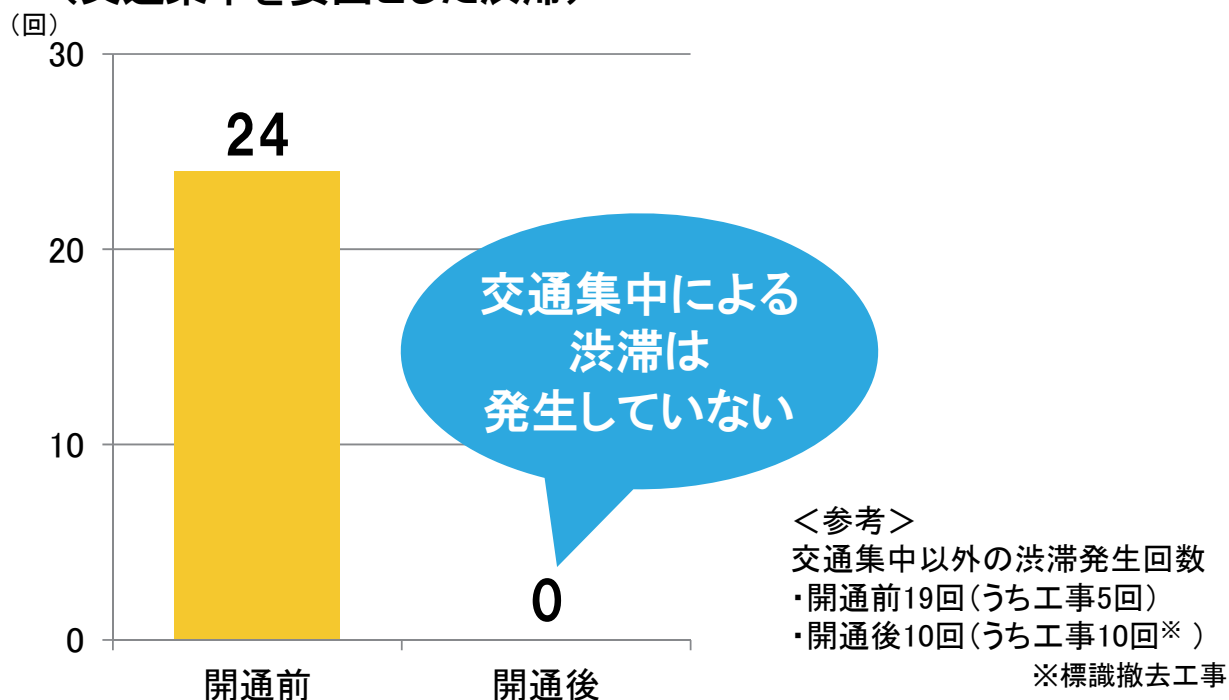
出典：交通量 ・新東名高速道路、東名高速道路、伊勢湾岸自動車道、東海環状自動車道：車両感知器による速報値の平均交通量（中日本高速道路（株）資料）
・国道1号、国道23号：車両感知器による速報値（国土交通省中部地方整備局資料）

開通前（開通前の同一時期：平成27年2月15日（日）～3月14日（土））、開通後（開通翌日から1ヶ月間：平成28年2月14日（日）～3月12日（土））の日平均交通量
※ 国道23号について、国道23号岡崎バイパス（西尾東IC～藤井IC）延長4kmの4車線化が平成28年2月26日に完成

- 新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT間）では交通集中による渋滞は発生しておりません。
- 並行する東名高速道路（三ヶ日JCT～豊田JCT間）では、主に夕方から夜にかけて交通集中による渋滞が発生していましたが、開通後1ヶ月間では発生しておりません。
（1ヶ月間で24回発生していた渋滞が0回に）

※「渋滞」の定義：速度40km/h以下の状態が、1km以上かつ15分以上継続した状況

■東名高速道路の渋滞回数 （交通集中を要因とした渋滞）



■東名高速道路（音羽蒲郡IC～岡崎IC間）



開通後（H28. 2. 21（日））

■新東名高速道路（豊田東JCT付近）



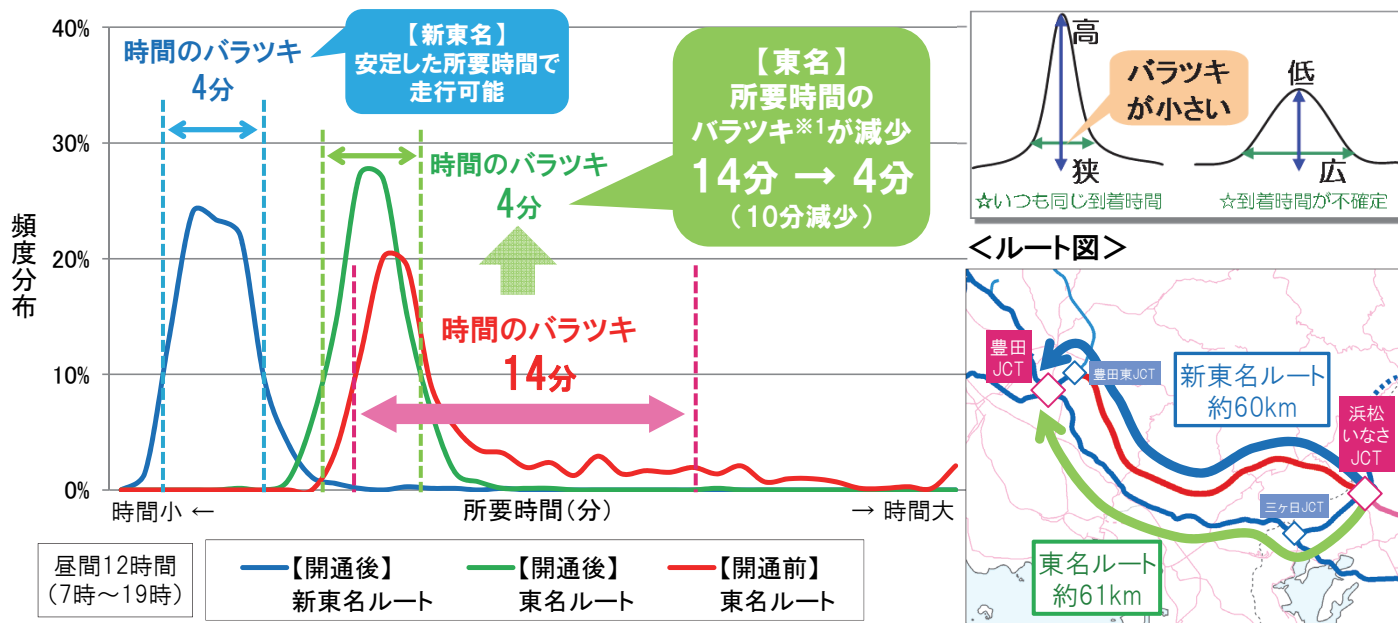
開通後（H28. 3. 4（金））

出典：渋滞データ 中日本高速道路（株）資料

開通前（開通前の同一時期：平成27年2月15日（日）～3月14日（土））、開通後（開通翌日から1ヶ月間：平成28年2月14日（日）～3月12日（土））

- 新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT間）は安定した所要時間で通行可能です。
- 並行する東名高速道路（三ヶ日JCT～豊田JCT間）は、渋滞等による所要時間のバラツキが約10分減少し、所要時間が安定するようになりました。
- 『輸送便の繋ぎも良くなった』『安定した運行管理ができるようになった』など企業活動を支援しています。

■浜松いなさJCT～豊田JCT間の所要時間の分布(下り:名古屋方面)



■東名高速道路の利用者の声

《三重県桑名市 輸送業A社の声》

- 開通前は夕方の渋滞により、所要時間にバラツキがあった。開通後は、時間帯に関わらず、安定した運行ができ、便の繋ぎも良くなり、労務管理もしやすくなった。
- 所要時間は、最大30分程度短縮し、ドライバーもゆとりをもって運転することが可能になった。



■新東名高速道路の利用者の声

《愛知県名古屋市 輸送業B社の声》

- 新東名は、所要時間も安定しているため、ドライバーの運行時間の管理がしやすくなり、助かっている。



《愛知県岡崎市 製造業C社の声》

- 名古屋市からの通勤に新東名を利用している。東名利用時に比べて、所要時間が片道で約15分短縮し、朝の家を出る時間に余裕ができた。



※1：特異値(所要時間の上位10%、下位10%)を除いた所要時間のばらつき

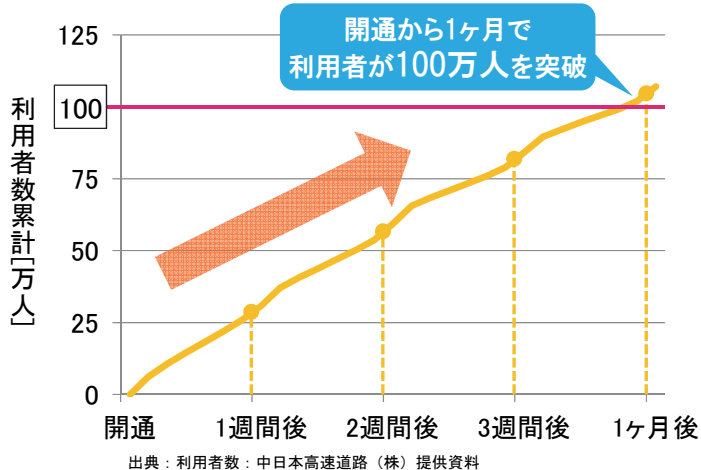
出典：・ETC2.0プローブ情報（屋間12時間：7時～19時における所要時間）浜松いなさJCT～豊田JCT間に算出

開通前（開通前の同一時期：平成27年2月15日（日）～3月14日（土））、開通後（開通翌日から1ヶ月間：平成28年2月14日（日）～3月9日（水））

・ヒアリング調査 平成28年2月～3月（国土交通省 中部地方整備局 名四国道事務所）

- 新たな休憩施設「NEOPASA岡崎」の利用者数は、開通から1ヶ月で100万人を突破しました。
- 新城ICに近接する「道の駅もつくる新城」では、新東名高速道路の開通後、遠方の地域からの来訪者が増加し、開通前に比べて来訪者数が約1.5倍に増加しました。
- 休憩施設で実施した利用者アンケートでは、「高速が繋がって遠くへ行きやすくなった」「渋滞が緩和されたら出掛けやすくなる」と意見もあり、観光の活性化が期待されます。

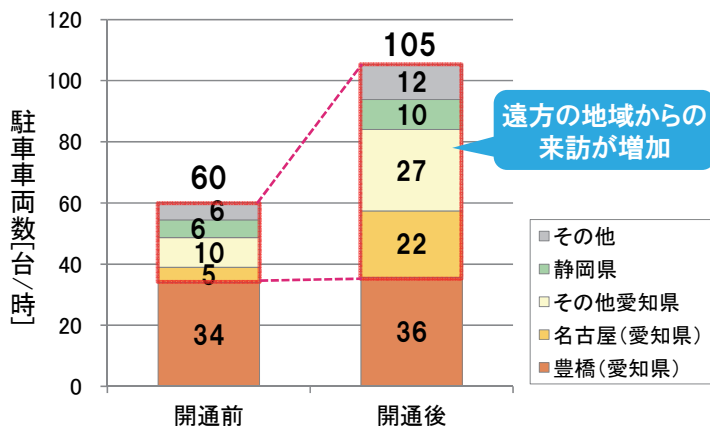
NEOPASA岡崎の利用者数の推移



NEOPASA岡崎の様子



道の駅 もつくる新城の来訪者の車籍地



※ 調査1回毎の平均値（開通前：平成27年4月～平成28年1月に14回実施、開通後：平成28年2月～平成28年3月に5回実施）
四捨五入の関係で、合計が一致しない

駅内の賑わいの様子



出典：道の駅もつくる新城 提供資料

NEOPASA岡崎・長篠設楽原PA利用者の声

- 伊豆市へ両親を連れて観光に行く際に、新東名を利用しました。
- 高速が繋がって遠くへ行きやすくなったので、これからもどんどん行きたいと思います。



（三重県在住）

- 東名の渋滞が緩和されたら出掛けやすくなるし、出掛けたいという気持ちになります。



（愛知県みよし市在住）

出典：NEOPASA岡崎・長篠設楽原PA利用者アンケート調査結果（休日 H28. 2. 21（日）、平日 H28. 2. 23（火））

■新東名高速道路は、神奈川県と愛知県を結ぶ総延長約250kmの高速自動車国道です。平成28年2月13日の延長約55kmの開通により、御殿場JCT～豊田東JCT間、約200km（連絡路除く）が開通しています。

【開通区間の概要】

道路名：新東名高速道路（第二東海自動車道）

開通区間：浜松いなさJCT（静岡県浜松市北区引佐町東黒田）

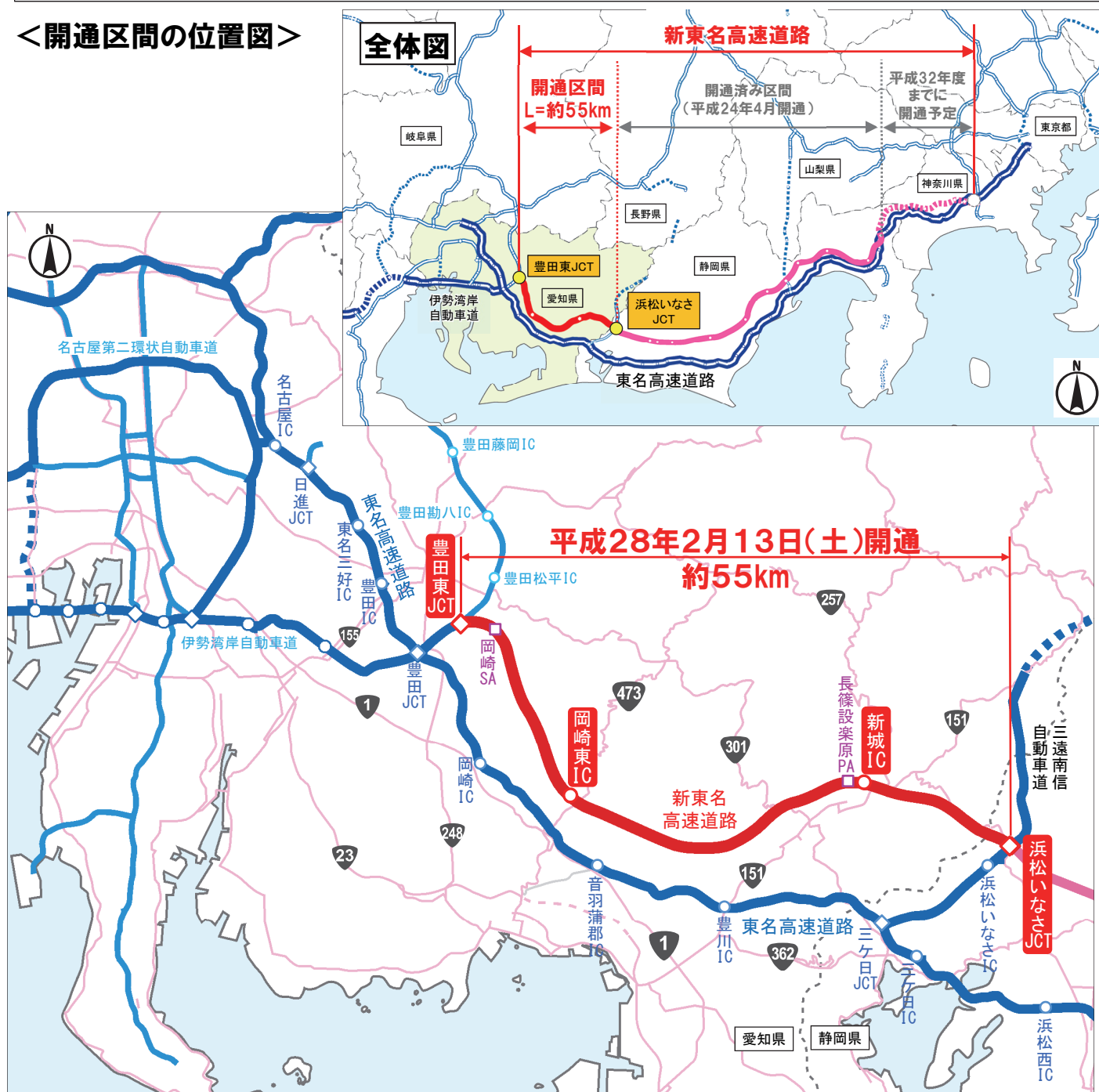
～ 豊田東JCT (愛知県豊田市岩倉町字山ノ神)

開通日時：平成28年2月13日（土）15時

延長: 55.2 km

車線数：6車線／4車線（暫定施工時）

＜開通区間の位置図＞



■新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT間）の開通翌日から1ヶ月間の平均交通量は、約42,000台/日（平日：約40,000台/日、休日：約47,000台/日）

新東名高速道路		開通前			開通後			増減率		
		全日	平日	休日	全日	平日	休日	全日	平日	休日
御殿場JCT～長泉沼津IC		37,200	36,500	38,700	44,400	44,100	45,100	19%	21%	17%
長泉沼津IC～新富士IC		43,400	43,000	44,300	46,900	47,100	46,500	8%	9%	5%
新富士IC～新清水IC		42,200	41,900	42,800	46,800	47,000	46,200	11%	12%	8%
新清水IC～新清水JCT		41,800	40,700	44,600	45,700	45,000	47,500	9%	10%	7%
新清水JCT～新静岡IC		39,400	39,200	39,900	43,000	42,700	43,500	9%	9%	9%
新静岡IC～静岡SAsマ-IC		38,100	38,200	37,800	42,400	42,400	42,400	12%	11%	12%
静岡SAsマ-IC～藤枝岡部IC		37,200	37,100	37,600	44,300	44,500	43,600	19%	20%	16%
藤枝岡部IC～島田金谷IC		37,800	38,000	37,400	44,200	44,600	43,400	17%	17%	16%
島田金谷IC～森掛川IC		36,000	35,700	36,600	41,700	41,200	42,900	16%	15%	17%
森掛川IC～浜松浜北IC		35,400	35,200	35,900	41,300	40,700	42,700	17%	16%	19%
浜松浜北IC～浜松SAsマ-IC		38,000	38,800	35,900	47,000	47,300	46,100	24%	22%	28%
浜松SAsマ-IC～浜松いなさJCT		34,100	34,300	33,700	42,900	42,400	44,400	26%	23%	32%
浜松いなさJCT～新城IC 【平成28年2月13日(土)開通】		-	-	-	40,400	38,900	44,300	-	-	-
新城IC～岡崎東IC 【平成28年2月13日(土)開通】		-	-	-	41,500	39,500	46,700	-	-	-
岡崎東IC～豊田東JCT 【平成28年2月13日(土)開通】		-	-	-	43,600	41,400	49,100	-	-	-
引佐連絡路 (新東名-東名 連絡路:浜松市)	浜松いなさJCT～ 浜松いなさIC	39,200	40,100	37,100	14,000	13,100	16,000	-64%	-67%	-57%
	浜松いなさIC～ 三ヶ日JCT	36,000	36,200	35,500	13,200	12,500	15,200	-63%	-66%	-57%
清水連絡路 (新東名-東名 連絡路:静岡市)	清水JCT～ 清水いはらIC	9,200	8,800	10,400	9,300	8,900	10,200	0%	1%	-2%
	清水いはらIC～ 新清水JCT	9,400	9,000	10,600	9,400	9,000	10,300	-1%	0%	-3%

東名高速道路		開通前			開通後			増減率		
		全日	平日	休日	全日	平日	休日	全日	平日	休日
三ヶ日JCT～豊川IC		72,500	72,200	73,200	41,000	40,600	42,000	-43%	-44%	-43%
豊川IC～音羽蒲郡IC		83,200	83,800	81,900	50,900	51,400	49,600	-39%	-39%	-39%
音羽蒲郡IC～岡崎IC		97,500	98,300	95,500	65,500	66,000	64,100	-33%	-33%	-33%
岡崎IC～豊田JCT		103,900	103,600	104,600	74,900	76,200	71,700	-28%	-26%	-31%

出典：交通量 ・新東名高速道路、東名高速道路：車両感知器による速報値の平均交通量（中日本高速道路（株）資料）

開通前（開通前の同一時期：平成27年2月15日（日）～3月14日（土））、開通後（開通翌日から1ヶ月間：平成28年2月14日（日）～3月12日（土））の平休日平均交通量